

CPD記録簿

登録番号・氏名 (00567 全地連太郎)

登録番号と氏名を記入

作成例

※印の項目は、必須入力欄です。

CPD記録簿に整理したCPD単位の総計 (130単位)

下表に入力するCPD記録は、「⑬CPD取得形態」で指定する分類ごとに、日付の古いものから順に整理して下さい(作成例を参照)。

①番号※	②主催者名※	③プログラム名※	④プログラム番号	⑤教育分野	⑥教育形態	⑦開始年月日※	⑧終了年月日※	⑨参加単位※	⑩単位数※	⑪CPD単位数※	⑫主催者証明※	⑬認定機関名※	⑭プログラム目標	⑮プログラム内容※	⑯CPD取得形態※
1	東関東地質調査業協会	巡見 関東ローム層と武蔵野台地		C 専門技術分野 (調査手法)10 その他の専門技術分野 その他上記以外で地質技術者として役に立つ専門技術分野(調査手法)	i 講習会・研修会等への参加 1 講習会、研修会等への参加	2015/12/11	2015/12/12	1.5 日	12	12	○	東関東地質調査業協会		「⑬CPD取得形態」は、「CPD記録簿テンプレート」に用意したプルダウンのメニュー①～⑤のいずれかを選択の上、CPD記録は分類ごと・終了年月日の古い順にならべて整理すること。	①講習会等の参加
2	社団法人 日本技術力向上会	技術力向上講習会	A0001			2016/3/19	2016/3/19	3 時間	3	3	○	社団法人 日本技術力向上会		(土壌分野)土壌汚染調査の現地サンプリング技術に関する講義を受講した。 土壌・地下水汚染調査分野のCPDの場合、「土壌分野」と記載すること。	①講習会等の参加
3	〇〇地質調査業協会	技術発表会		C. 専門技術分野 (調査手法) 5. ボーリング	ii. 論文等の発表 1. 口頭発表 (協議会が認める学協会等での発表)	2016/5/1	2016/5/1	10 分	0.8	0.8	○	〇〇地質調査業協会		ボーリング技術に関する論文を作成し、協会の査読を受けた後に発表した。	①講習会等の参加
4	□□地質調査業協会	地質技術者入職時教育				2017/6/1	2017/6/1	3 時間	9	9	-	□□地質調査業協会		若手技術者向けの技術講習会に講師として参加した。	①講習会等の参加
5	国土交通省 〇〇整備局	局長表彰		A. 基礎共通分野 11. その他の基礎共通分野	v. 業務経験 1. 学協会や発注者の表彰を受けた業務等	2018/8/1	2018/8/1	1 件	20	20	-	国土交通省 〇〇整備局		現場管理責任者として従事した業務が局長表彰を受けた。	①講習会等の参加
6	日本技術士会	技術士資格の取得			vi 4 技術資格の取得	2019/12/4	2019/12/4	1 取得	20	20	-	日本技術士会		技術士資格(総合技術監理部門 応用理学-地質科目)を取得した。(登録番号 第666****号)	①講習会等の参加
7	〇〇調査(株) 技術本部	平成21年度 社内技術発表会			iii 企業内研修及びOJT1 企業内研修およびOJT	2016/6/2	2016/6/2	5 時間	5	5	-	勤務先		社内でサンプリング技術に関する技術発表会を開催し受講した。	②社内研修等の参加
8	〇〇調査(株) 技術本部	平成21年度 社内技術発表会		C. 専門技術分野 (調査手法) 8. 現場計測・現場試験	iv. 技術指導 2. 社内研修会等の講師	2017/11/2	2017/11/2	1 時間	1	1	-	勤務先		社内で計測技術に関する技術発表会を開催し、講師を担当した。	②社内研修等の参加
9	〇〇調査(株)	(社内 技術者表彰 社長賞)				2019/12/1	2019/12/1	1 件	20	20	-	勤務先		社内で実施する優秀技術者表彰制度で、現場管理責任者として従事した業務内容が評価され、社長賞の表彰を受けた。	②社内研修等の参加
10	自己学習	学会誌「地球工学会誌」の購読			vi 3 自己学習	2018/1/1	2018/12/31	18 時間	9	9	-	本人		地球工学会発行の「地球工学会誌」を購読した。(2012年1月号～2012年12月号) 購読1回につき30分、年12回発行×3年分=18時間 ※ポイント: 機関誌の定期購読は、上記のように一まとめで記入してもよい。購読した書籍の詳細(機関誌の名称や発行頻度、購読時間など)を記入すること。	③自己学習
当ページ合計										99.8					

①の分類を日付の古い順に整理

②の分類を日付の古い順に整理

③④⑤も同様に整理

